

編集後記

本号は、「社会保障と生活の質」についての特集号と致しました。戦後、わが国は、諸外国に比べ、安定かつ高い経済成長によってもたらされた繁栄の果実を享受してきましたが、近年は資産格差というストック面での「歪み」が、次第と顕在化してきていると考えられています。

社会保障においては従来、フローの所得をターゲットとしてきましたが、今後はストックを考慮に入れた議論を、社会保障においても行うべきときが近づいているのではないのでしょうか。そして、資産所得においても最も弱い経済的立場にあるのは、女性と子供であることを考え、先般行われた国連の「子供サミット」で第一歩を踏み出した如く、次世紀を担う世代の豊かな生活の実現へ向かう意識と研究を、前進させたいと願います。

なお、次号は前所長であられた小山路男先生の「退任記念号」と致します。（栗沢）

—訂正のお願い—

Vol. 26 No. 2 表紙

誤 『社会福祉支出メカニズムの計量分析』

正 『社会福祉支出決定メカニズムの計量分析』

編集委員長 宮澤 健一（社会保障研究所長）

編集委員 郡司 篤晃（東京大学教授）
 小山路 男（社会保障研究所顧問）
 地主 重美（千葉大学教授）
 島田 晴雄（慶応義塾大学教授）
 袖井 孝子（御茶の水女子大学助教授）
 高藤 昭（法政大学教授）
 野口悠紀雄（一橋大学教授）
 保坂 哲哉（上智大学教授）

編集幹事

三浦 文夫（日本社会事業大学教授）
 村上 雅子（国際基督教大学教授）
 貝塚 啓明（東京大学教授）
 庭田 範秋（慶応義塾大学教授）
 堀 勝洋（社会保障研究所研究部長）
 大本圭野（社会保障研究所主任研究員）
 栗沢 尚志（社会保障研究所研究員）
 武智 秀之（社会保障研究所研究員）

季刊

社会保障研究 Vol. 26, No. 3, Winter 1990

（通巻 110 号）

平成 2 年 12 月 25 日 発行

定価 2,060 円（本体 2,000 円）

編集・発行所

社 会 保 障 研 究 所

〒107 東京都港区赤坂 2 丁目 19 番 8 号
 赤坂 2 丁目アネックスビル内
 電話 (589) 1 3 8 1

製作・発売

財団法人 東京大学出版会

〒113 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号
 電話 (811) 8 8 1 4 振替東京 6-5 9 9 6 4

印刷・製本 三美印刷株式会社